

開かれた議会 親しまれる議会を目指して

伊丹市議会 だより

itami August.7, 2021 vol. 240

CONTENTS

vol. 240の主な内容

- P.2…………… 5月臨時会
- P.3…………… 6月定例会
- P.3～6… 代表質問
- P.6…………… 個人質問
- P.7…………… 議案審査
議決結果
- P.8…………… 人事



伊丹市議会HP



伊丹市マスコット たみまる

市議会からのお知らせ
議長の活動報告
会議の予定

今号より、各議員の質問等の動画をスマートフォン等で簡単にご覧いただけるよう、二次元コードを掲載しています。(通信費は利用者負担になります。)



6月定例会の様子

5月臨時会

令和3年第2回臨時会(5月17日～19日)では、議長、副議長、議会選出監査委員、各委員会の委員長・副委員長及び各委員が選任されました。
また、豊中市伊丹市クリーンランド議会議員が選出されました。
なお、議会改革特別委員会及び総合計画検討特別委員会は調査終了のため、廃止となりました。



加藤 光博 議長



篠原 光宏 副議長



山蘭 有理 監査委員



総務政策常任委員長
保田 憲司



文教福祉常任委員長
川井田 清香



都市企業常任委員長
竹村 和人



議会運営委員長
戸田 龍起



飛行場問題対策
特別委員長
里見 孝枝



市立伊丹病院検討
特別委員長
高塚 伴子



総務政策常任委員会

(後列)

杉 一・佐竹 璃保・安藤なの香・鈴木久美子・永松 敏彦

(前列)

篠原 光宏・上原 秀樹(副委員長)・保田 憲司(委員長)・新内竜一郎・高塚 伴子



文教福祉常任委員会

(後列)

岸田真佐人・佐藤 良憲・戸田 龍起・土井 秀勝

(前列)

久村真知子・高橋 有子(副委員長)・川井田清香(委員長)・山本 恭子・里見 孝枝



都市企業常任委員会

(後列)

大津留 求・小西 彦治・花田康次郎・山蘭 有理

(前列)

北原 速男・齊藤 真治(副委員長)・竹村 和人(委員長)・吉井 健二・加藤 光博

委員会		委員長	副委員長	委員
議会運営委員会		戸田 龍起	竹村 和人	上原 秀樹・杉 一・保田 憲司・佐藤 良憲・齊藤 真治 里見 孝枝・大津留 求・川井田清香
特別委員会	飛行場問題対策	里見 孝枝	花田康次郎	久村真知子・北原 速男・戸田 龍起・佐藤 良憲・山蘭 有理 齊藤 真治・川井田清香・小西 彦治・岸田真佐人・永松 敏彦 安藤なの香
	市立伊丹病院検討	高塚 伴子	鈴木久美子	新内竜一郎・上原 秀樹・吉井 健二・杉 一・山本 恭子 竹村 和人・保田 憲司・大津留 求・高橋 有子・土井 秀勝 佐竹 璃保

豊中市伊丹市クリーンランド議会議員 杉 一(副議長)・竹村 和人(監査)・久村真知子・川井田清香・岸田真佐人・土井 秀勝

6月定例会

令和3年第3回定例会(6月7日～30日)では、各会派を代表して6人の議員が会派代表質問を行い、市政全般にわたる運営や将来の方針などが問われました。
その一部を紹介します。なお、詳細については、ホームページでご覧いただけます。

伊丹市議会 検索
市議会ホームページから
3つの方法でご覧いただけます。

- ①会議録検索システム (9月上旬に掲載予定)
- ②本会議中継・録画配信
- ③代表質問・個人質問・一般質問・質疑の要旨



会派別議員一覧

伊丹市議会の会派構成は次のとおりです。

●新政会

代表 戸田 龍起
(議長) 加藤 光博
高塚 伴子
杉 一
土井 秀勝
花田康次郎

●公明党

代表 竹村 和人
北原 速男
山本 恭子
(副議長) 篠原 光宏
里見 孝枝
永松 敏彦

●フォーラム伊丹

代表 保田 憲司
(監査委員) 山蘭 有理
大津留 求
岸田真佐人
高橋 有子
安藤なの香

●創政会

代表 佐藤 良憲
新内竜一郎
吉井 健二
川井田清香
鈴木久美子

●日本共産党 伊丹市議会議員団

代表 上原 秀樹
久村真知子

●伊丹維新・ 無所属の会

代表 齊藤 真治
佐竹 璃保

○会派に属さない議員

小西 彦治

代表質問

二次元コードから各議員の代表質問の動画をご覧いただけます。

戸田 龍起 議員

今後4年間の市政運営の方策 ～円熟の5期目に期待を寄せて～

問 市長は、これからの4年間、マニフェストを含めた「人の絆 まちの輝き 未来へつなぐ 伊丹」の実現に向けて、

市民との情報共有や熟議など、具体的にどのような市政運営を進めていくのか。

答 SNSを活用した市政情報の発信やAIを活用した即時性に優れた情報収集・支援ツールなど、デジタル

地域医療体制の充実強化 ～入院患者の市外流出率の抑制と 近畿中央病院跡地の活用～

問 ①統合新病院の開院により、入院患者の市外流出率を、どの程度抑制できるのか。②今後、不足するとされている回復期病床を近畿中央病院跡地に誘致することとだが、現在の進捗状況は。

を抑制するためには、特に流出の多い高度な医療技術等を必要とする心血管疾患や脳血管疾患等への対応可能な診療体制の充実が必要となる。新病院は、医療資源の集約化による体制強化を図るとともに、技術革新に対応した施設整備を行うことにより、より高度で質の高い医療提供体制の構築が可能となることから、高度急性期及び急性期における市内完結率を80%まで引き上げることが基本とする。②今年度は回復期機能を有する民間医療機関への跡地売却の実現に向け、より詳細な検討を進めるこ

技術を積極的に活用することにより、市民に最新情報を迅速かつ効果的に発信し、情報の共有を図っていく。また、これまで積極的に市民に参加いただき、様々な場面で熟議が生まれるなど、市民力を生かした参画と協働によるまちづくりの土壌が根づいてきている。引き続き、市民の声を受け止め、マニフェストに掲げた施策の実現に向け、熟慮の上、未来へつなぐまちづくりを着実に進めていく。

と等を基本的合意事項とする覚書の締結について、公立学校共済組合と協議を進めている。現時点で明確な方針等を示す段階にはないが、一定の方向性がまとまり公表できる段階になれば、速やかな情報提供に努める。



統合新病院のイメージ図

竹村 和人 議員

施政方針 ～藤原市長の5期目に向けた決意～

問 これからの4年間でどのような思いを抱いて市政のかじ取りをしようと考えているのか、持続可能なまちづくりを、どのように進めていくのか決意を伺う。

子どもたちの 健やかな成長を支える教育 ～教育基本方針～

問 先行き不透明な変化の激しい社会を生き抜いていくため「自ら考え、主体的に行動できる」子どもとなることを目指して、令和3年度から6年度までを計画期間とする伊丹市第3次教育振興基本計画を策定した。そこで、教育長に教育基本方針の推進にあたって

答 まず、新型コロナウイルスの収束に向けた対策を進めていく。そして、コロナ禍がもたらしたライフスタイルの変化等も見極めながら、「人の絆 まちの輝き 未来へつなぐ 伊丹」を将来像とする第6次伊丹市総合計画に基づき、マニフェストに掲げた施策を着実に推進する。また、持続可能なまちづくりについては、

の決意を伺う。

答 4月から教育長として4期目のスタートを切ったが、今の願いは、ただ一つ「子どもたちを幸せにしたい」ということである。全ての子どもたちが自分の力で未来を選択し、自分らしい人生を送ることができるよう、生きる知恵、人の痛みのわかる心、強い意志を育みたいと考えている。

そこで、何より大切なものが教職員

環境対策と経済成長を両立するグリーン社会の実現に向けた機運の醸成にも取り組んでいく。併せて、デジタル戦略推進本部のもと、デジタル化による行政手続のオンライン化や業務効率化などをさらに前進させる。



管理職のリーダーシップであり、その中でも「人材育成」と「自らの信念(哲学)」が極めて重要だと考えている。管理職が自らの哲学、いわゆる信念・ビジョンを持つことは、様々な考えを持った人を一つに束ね、組織として機能していくためには不可欠である。いかに現場の管理職のモチベーションを高めることができるのかを問い続け、様々な課題に取り組んでいく。

続可能で安定した病院経営をすることが重要である。一方で、病院経営にはリスクが伴うものであることは否定できないため、備えとして、公債管理基金を活用したリスクヘッジにも取り組んでいく。

病院事業会計の悪化により、本市財政の健全性が損なわれることがないよう、統合新病院の安定した経営を維持すべく努めていく。

て、誰もが安全に安心して過ごせる「子どもの居場所」づくりを進めるとともに、子どもや若者が様々な体験や交流ができる場を提供することを掲げている。本計画は令和4年度に見直しを実施することから、コロナ禍で顕在化した課題を分析しながら、計画と施策の見直しも検討していく。



伊丹市子ども・子育て支援事業計画

佐藤 良憲 議員

たばこ税の使途

問 たばこ税収入は、今年度当初予算では約11億8,000万円を見込み、本市の貴重な財源となっている。一方、現庁舎には喫煙所はなく、計画の中の新庁舎にも現段階では設置する予定は

保育所待機児童対策

問 待機児童解消は、本市が全力を挙げて取り組むべき最重要施策と考える。その主とする対策が民間保育所の誘致であるならば、公募に対する保育事業者の応募件数が伸びていないことや、新規事業者が参入しやすい環境整備等が課題と考えるが、見解を伺う。

上原 秀樹 議員

中小企業・零細業者への 支援

問 市内中小企業・零細業者のコロナ禍での経営実態をどのように把握しているのか。また、支給要件を緩和したうえで、持続化給付金、家賃補助を再度行うことを国に求めるとともに、市独自の対策を行うべきと考えるが、見解を伺う。

子ども医療費の 中学校卒業までの無料化

問 子ども医療費の無料化を中学校卒業までとすることで、不要不急の受診行動を促進するという市の見解について、その科学的根拠を伺う。

ない。喫煙所の設置は他の場所での喫煙行為を防止する効果が期待でき、たばこを吸う人も吸わない人も共に快適な環境になると考える。たばこ税の使途と喫煙所設置について見解を伺う。

.....

答 たばこ税は使途が限定されていない普通税で、市の事務事業

答 本年3月に北部地域を募集地域とした公募には6事業者からの応募が、また、5月に中心市街地を募集地域とした公募には4事業者からの応募があり、令和元年や令和2年に比べ、応募件数が増加している状況である。また、新規事業者が参入しやすい環境整備として、まずは社会福祉法人に限るといった参入規制の排除や、参入事業者の創意工夫を生かせるよう受付期間を可能な限り長期間に設定する等の環境整備

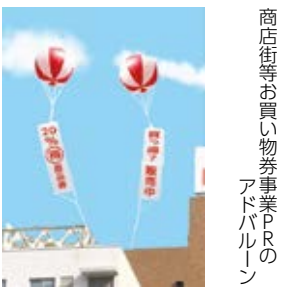
全般の一般財源として活用することになる。また、庁舎敷地内の喫煙所は来庁者及び職員の受動喫煙防止と健康確保を図る観点から令和2年に廃止した。現庁舎敷地には県条例に認められた喫煙所を設置する適切な場所がないことや、現在の新型コロナウイルス拡大防止の観点から新たな喫煙所の設置は考えていない。なお、新庁舎においては、例外的に屋外に喫煙所の設置が可能となるが、受動喫煙を防止できる適切な場所の確保が困難なため、設置する予定はない。

を行っている。今後も保育所待機児童ゼロの継続等による幼児教育の充実に取り組んでいく。



こばと保育所

もに、実態に応じた必要な支援が実施されるよう、国に対して要望等を行ってきた。市独自の対策については、商店街等お買い物券事業の第2弾を速やかに実施し、消費喚起を促すことで、市内経済の回復につなげるとともに、有利な条件で融資を受けることができるよう公的融資制度の融資枠の拡大について、市内金融機関と提携などを行っている。



商店街等お買い物券事業PRのアドバルーン

でについても、平成29年度は7.9回、平成30年度は8.0回であったが、令和元年度では8.9回と増加している。このような傾向については、一定不要不急の受診行動の影響が考えられ、無料化には想定以上の財政負担が生じることが懸念される。



齊藤 真治 議員



の転入世帯に加え、市内賃貸住宅から住み替えされる世帯等にも拡大することで、より多くの方に利用いただけるものと考えている。また、親世帯との同居、もしくは市外から親元に近居される世帯については、1世帯につき20万円を加算することとしており、同居等を促し、核家族で抱えていた問題の解消などにもつながる本市独自の制度であると考えている。



伊丹市空き家等
対策計画(第2次)

設置する施設によって、整備条件が異なることから、全ての施設を同様に検討していくことは困難なものの、少なくとも早くに協力いただいた地域が不利益を被ることがないように、地域自治組織や自治会などの参画と協働の下、今後も整備に関する協議を進めていく。

空き家活用支援事業

問 転入促進事業が昨年度で終了したが、空き家活用支援事業においても、若手世帯の家庭支援の側面を今後も継続していただきたい。本事業の本旨以外の利点を生み出すために、どのように考えているのか。

答 空き家活用支援事業は、空き家となつて6か月以上経過した建物を、これ以上長期にわたって常態化する前に、子育て世帯等の住み替え物件として購入いただくためにリフォーム費用の一部を助成し、空き家の解消と市内定住の促進につなげる事業である。対象となる住宅は、築20年以上の一戸建て住宅や共同住宅など一定の条件に該当する空き家とし、補助の対象者には市外から

るのか、見解を伺う。

答 伊丹市公共施設再配置基本計画における共同利用施設の在り方については、地域活動の拠点施設と位置づけていることから、地域の実情やニーズを踏まえながら地域と市が共に検討していくことが重要である。再配置を進めるにあたっては、既存及び新たに

共同利用施設の再配置計画

問 本市には約70か所の共同利用施設が存在し、このうちの一部では統合が進んでいる。いち早く協力した地域自治組織が不利益を被らないようにするために、共同利用施設の再配置基本計画をどのように進めようとしてい

個 人 質 問

新政会

高塚 伴子 議員

○こんにちは赤ちゃん事業○災害時の避難に支援が必要な方への支援の取り組み

杉 一 議員

○市長の所信表明○マスク装着常態化による乳幼児期の発達への影響に対応

土井 秀勝 議員

○新型コロナワクチン接種○伊丹空港周辺における航空機騒音○非認知能力

花田康次郎 議員

○性同一性障害の男性への対応○公用車として電気自動車を購入することの是非

公明党

北原 速男 議員

○市バス○コロナ禍における不登校

山本 恭子 議員

○障がい者に配慮したまちづくり○自殺対策

里見 孝枝 議員

○コロナ禍で浮き彫りとなった女性の孤独・孤立への支援○更生保護活動に関する支援

永松 敏彦 議員

○プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の可決・成立○上水道の配水管取り替え工事

フォーラム伊丹

保田 憲司 議員

○福祉課題への取り組み○プラスチック・スマート

山藺 有理 議員

○補助犬と補助犬使用者が安心して暮らせる街○魅力ある市営バスサービス

大津留 求 議員

○子どもの学習権○保育施設利用申請や現行ルール○夜間中学「尼崎市立成良中学校琴城分校」入学条件緩和

岸田真佐人 議員

○別室登校に対応するスタッフ○特別支援学級の定員減○児童虐待

安藤なの香 議員

○広報伊丹のあり方○地方公務員の働き方改革

創政会

新内竜一郎 議員

○新型コロナウイルス感染症の対応策○市内信号機の撤去問題

川井田清香 議員

○医療費助成○児童くらぶにおける長期休業中の昼食提供

鈴木久美子 議員

○民間保育所の運営実態○都市計画道路山田伊丹線見陽泉町工区

議 案 審 査

令和3年第3回定例会では、**議案は24件**でした。

ここでは、専決処分報告を除く全議案と、これらの議案が付託された3つの委員会の内容をご紹介します。

なお、議案名の横に **A**、**B**

とあるのは、賛否が分かれた議案です。各議員の賛否は右の議決結果をご覧ください。



総務政策常任委員会

○令和3年度 一般会計補正予算(第5号) **A**



7億5,827万4千円を追加補正

4月に行われた市長選挙後の政策予算として、一般会計の補正額が約7億円、公営企業会計が約6,000万円、合計約7億6,000万円が計上されました。

新型コロナウイルス感染症対策やマニフェスト関連事業を補正予算に計上し、本市の将来像である「人の絆まわりの輝き 未来へつなぐ 伊丹」の実現に向けた取組が進められます。

その他の議案

○個人情報保護条例の一部改正

○個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

○市税条例の一部改正

○令和3年度 一般会計補正予算(第6号)



文教福祉常任委員会

○特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正



都市企業常任委員会

○令和3年度 交通事業会計補正予算

○手数料条例の一部改正

○都市公園条例の一部改正

○市道路線の認定

○気候変動対策を求める請願 **B**

委員会付託なし

○南西部こども園整備工事(建築工事)の請負契約の一部変更契約
○(仮称)共同利用施設緑ヶ丘センター整備工事(建築工事)の請負契約

○市営斎場大規模改修工事の請負契約

○副市長の選任

○固定資産評価員の選任

○人権擁護委員候補者の推薦(4件)

○兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

○笹原小学校大規模改造(第2期)工事の請負契約の一部変更契約

○西中学校大規模改造(第2期)工事の請負契約の一部変更契約

議 決 結 果

議案は、委員会審査のあと本会議で議決されます。

第3回定例会の**議案24件**のうち**23件**は**可決・承認・決定**されましたが、**請願1件**は**不採択**となりました。



議 案 **21 件**
報 告 **1 件**
選 挙 **1 件**



請 願 **1 件**

賛 否 の 分 か れ た 議 案

A 令和3年度 一般会計補正予算(第5号)

B 気候変動対策を求める請願

会派名 議員名	A 可 決	B 不 採 択
新政会		
加藤 光博 (議長)	—	—
高塚 伴子	○	×
杉 一	○	×
戸田 龍起	○	×
土井 秀勝	○	×
花田康次郎	○	×

公明党		
北原 速男	○	×
山本 恭子	○	×
篠原 光宏 (副議長)	○	×
竹村 和人	○	×
里見 孝枝	○	×
永松 敏彦	○	×

フォーラム伊丹		
保田 憲司	○	○
山藺 有理 (監査委員)	○	○
大津留 求	○	○
岸田真佐人	○	○
高橋 有子	×	○
安藤なの香	○	○

創政会		
新内竜一郎	○	×
吉井 健二	欠	席
佐藤 良憲	○	×
川井田清香	○	×
鈴木久美子	○	×

日本共産党伊丹市議会議員団		
上原 秀樹	○	○
久村真知子	○	○

伊丹維新・無所属の会		
齊藤 真治	○	×
佐竹 璃保	○	×

会派に属さない議員		
小西 彦治	○	○
○…賛成 ×…反対 ―…議長は表決に加わりません。		

人事

6月定例会において、次の方々が決定されました。(敬称略)

- ▽副市長 坂本 孝二
 ▽固定資産評価員 坂本 孝二
 ▽人権擁護委員候補者 金山 督 三井美穂子
 小松しのぶ 舘 真史
 ▽兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員
 坂本 孝二

市議会からのお知らせ

議会運営委員会への諮問

議会改革特別委員会より、引き続き検討されるよう申し送りされた下記項目について、6月11日に、加藤議長から戸田議会運営委員会委員長に諮問されました。

今後、議会運営委員会において協議がなされたのち、伊丹市議会がどのように議会改革に取り組んでいくのかが答申される予定です。

<諮問事項>

- 予算・決算特別委員会のあり方(分科会方式について)
- 通年議会の採用
- 代表質問での会派人数別時間配分
- 各種委員会のインターネット中継



諮問の様子

議員の寄附やあいさつ状は禁止されています。

議員は、選挙区内の人(法人、その他の団体を含む)に対して、祭りなどへの寸志・差し入れ・お祝いなどの寄附や、年賀状・暑中見舞いなどの時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことが、公職選挙法により禁止されています。また、議員に対する寄附の勧誘や要求も禁止されています。公正な政治活動をしていくために、ご理解とご協力をお願いいたします。

9月議会の代表質問をエフエムいたみで放送します

9月定例会で行われる代表質問を、エフエムいたみ(周波数79.4MHz)で放送します。放送日程は、9月21日、22日、24日、27日～29日の各日午後2時～4時(再放送は10月2日、3日の午前7時～9時、午後4時～6時、午後9時～11時)です。

ぜひお聞きください。

視覚障がいのある方を対象に、「朗読ボランティアグループ 玉手箱」の皆さんの協力により、市議会だよりを朗読録音したCDを提供しています。

議長の活動報告

議長は、伊丹市議会を代表して広域的な会議などへの出席や、様々な行政課題の解決に向け取り組んでいます。(副議長が議長に代わって職務を行うこともあります。)ここでは、その一部を紹介します。

エフエムいたみ 議長インタビュー

令和3年第2回市議会(臨時会)で選任され、第64代伊丹市議会議長に就任した加藤光博議長が令和3年6月、エフエムいたみにゲストとして出演されました。番組では、議長就任にあたっての決意、初当選以降のこれまでの活動や、コロナ禍での議会運営における情報発信の取組などを述べられたほか、新庁舎、新病院の概要について話をされました。



エフエムいたみのスタジオ



インタビュー動画

会議の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/29	30	31	9/1	2	3	4
	議会運営委員会			第4回定例会 本会議招集日 議員総会		
5	6	7	8	9	10	11
		議会運営委員会 本会議第2日 (議案質疑)		総務政策 常任委員会	文教福祉 常任委員会	
12	13	14	15	16	17	18
	都市企業 常任委員会		本会議第3日 (代表質問)	本会議第4日 (代表質問)	本会議第5日 (個人質問)	
19	20	21	22	23	24	25
		本会議第6日 (個人質問)	議会運営委員会 本会議第7日 (個人質問等)			
26	27	28	29	30	10/1	2
	決算審査 特別委員会	決算審査 特別委員会	決算審査 特別委員会			
3	4	5	6	7	8	9
			議会運営委員会 本会議最終日 議員総会			

請願・陳情の受付は随時行っています。あなたの声を伊丹市議会へ。

『伊丹市議会だより』編集発行:伊丹市議会事務局議事課 〒664-8503 伊丹市千僧1丁目1番地(市役所議会棟2階)

☎072-780-4090 ☎072-784-8092 ☎http://www.city.itami.lg.jp/

伊丹市議会だよりは、85,500部作成し、印刷費は1部あたり7.0円です。

